

訪問介護員養成研修 2 級課程
平成 年度
実習研修 予定表

研修機関名 : _____

研修生名 : _____

日時: 1 日目 年 月 日 () : ~ :

2 日目 年 月 日 () : ~ :

実習実施 訪問介護事業所

ファミリーケア えがお

尼崎市武庫之荘 2 丁目 11-12-203

電話 : 0 6 - 4 9 6 2 - 4 6 0 0

研修手順・項目	時間	担当者
1 日目		
I. アンケート (講師がみなさんのことを理解するためのものです)	10分	()
II. 守秘義務誓約書	3分	()
III. 訪問介護のオリエンテーション 実習を受けるための説明	20分	()
IV. 実習先1 ○○ ○○子様 (月 日) 利用者概要説明 (利用者様の同意と協力を得て行います) 同行見学 活動記録記入の指導、感想	約2時間	()
2 日目		
V. 実習先2 ○○ ○○子様 (月 日) 利用者概要説明 (利用者様の同意と協力を得て行います) 同行見学 活動記録記入の指導、感想	約2時間	()
VI. 感想 (学校にも報告)	20分	()
VII. 面談 2日間の研修について、実習担当のサービス提供責任者が、 研修生に面談します。	10分	()
VIII. 終了アンケート ? 今後の研修に役立っています。提出して研修が終了します。	5分	()

※ 実習報告書 学校へ報告用

Ⅲ. 訪問介護 実習のオリエンテーション (月 日) ()

1. えがおの紹介 3分
2. 訪問介護における心構え 10分
3. // 注意・タブー 10分

4. 訪問介護の流れ 20～30分

① ケアマネジャーのプラン

② サービス提供責任者の介護計画書 短期・中期目標

訪問介護職員の仕事は介護計画書で細かく決められている

まず利用者の理解から始まる。利用者を中心とする相関図を理解する。

利用者本人の希望、家族の希望

介護環境、物の配置、置き場所を覚える。使った道具、ものは、基本は必ず元の場所へ

※ ポイント

自分の経験、思い込みは捨てる！

真っ新たな気持ちで説明を聞く！

受け入れる！

勝手に判断しない！

③ 同行見学

新しい利用者は、事業所で説明を受け、1回目は先輩と同行して見学し、

2回目は同行して、指導を受けながら自分で介護をし、3回目から一人で

入る。これが基本です。

介護をして、仕事は終わりではありません。正しい“報告”をして仕事は終わります。

準備 → 訪問介護サービス → 記録・報告

準備、記録・報告の重要性、その為に何が必要かを指導する。

5. 報告とは 活動記録用紙に記録する。記録に書いてはいけないことがあります。介護終了後、利用者宅を出てから、すぐに電話、メールなどで報告する。

※ 活動記録は公的な文書の一種で、非常に大事なものです。→ 見本

※ 記録を書く時の注意とタブー

IV. 実習研修 1日目

月 日 () : ~ :

◆実習先1 男性・女性 () 才 実習担当者 ()

- 事前説明
- 同行の注意

- 見学

- 活動記録作成の練習

- 同行報告書作成

V. 実習研修 2日目

月 日 () : ~ :

◆実習先2 男性・女性 () 才 実習担当者 ()

- 事前説明
- 同行の注意

- 見学

- 活動記録作成の練習

- 同行報告書作成